

## 危険：ウエス・布・刷毛の処分方法



塗装や拭き取りに使ったウエスや布・刷毛は、使用後すぐ水につけるか、安全な場所で焼却処分してください。

亜麻仁油等を主成分にする植物油は、空気中の酸素と反応し、わずかな熱を発生させます。この熱エネルギーは温度が高い状態で増幅し、密度が高いほど熱が逃げ場を失い自然発火を引き起こすことがあります。

### 取り扱い上の注意事項

- オイルが染み込んだウエス等は、空気中の酸素により、自然発火の恐れがあります。水で十分に浸すか、密閉した金属缶に収納してから直ぐに処分してください。
- 火気のあるところでの塗装はおやめ下さい。  
(消防法:危険物第4類 第2石油類)
- 容器は密閉し、涼しく換気のよい場所に保管してください。また、直射日光を避け可燃物質及び、強力な酸化剤と一緒に保管しないでください。
- 子どもの手の届かない場所に保管してください。

- ・ 容器に入ったままの塗料は表面の酸化反応は起こりますが、蓄熱しないため塗料自体から発火することはありません。
- ・ 塗料を塗った木材も同様に、熱エネルギーが蓄熱しないため塗装部分から発火することはありません。

### お問い合わせ

● 総輸入・販売元

(株)イケダコーポレーション エコロジー事業部

仙台・東京・名古屋・大阪・福岡

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F  
TEL06-6452-9377 FAX06-6452-9378

〒104-0045 東京都中央区築地7丁目10-2 築地小川ビル4F  
TEL03-3544-4453 FAX03-3544-4450

☎ 0120-544-453

URL <http://www.iskcorp.com>

E-mail [info@iskcorp.com](mailto:info@iskcorp.com)

# リボス自然健康塗料

天然の木がもつ自然な肌触りを活かしながら、  
その自然な風合いと共に、人と暮らしを育みます。

## 簡単塗装マニュアル & 床のお手入れガイド

リボス自然健康塗料をお使いの皆さまへ。

リボス製品を塗装する際には必ずご確認ください。

## リボス自然塗料 簡単塗装マニュアル

### ① 汚れ、ヤニは取り除く



汚れ・シミ・ヤニなどは事前に取り除き、表面をよく乾燥させてください。

### ② 素地調整



必要に応じて、サンドペーパー#240以上で研磨し、平滑な面に仕上げてください。

### ③ 搅拌



着色しているオイルは特に顔料が底に溜まるので、よく搅拌してください。  
搅拌機が無い場合は、木の棒やヘラをご使用ください。

### ④ 中塗り



刷毛、コテバケ、布などを使い、木目に沿って薄く塗布してください。

### ⑤ 拭き取り・乾燥



約10分後、吸い込みしない余分なオイルをきれいな布で拭き取り、約12時間乾燥させます。  
※天候・湿度・日照によって乾燥時間が異なります。

※塗装や拭き取りに使用した布は、「ウエス・布・刷毛の処分方法」に従って直ちに捨ててください。

### ⑥ 素地調整



必要に応じて、サンドペーパー#320で軽く研磨すると美しく仕上がります。

### ⑦ 搅拌



顔料が底に溜まりやすいので、よく搅拌してください。

### ⑧ 仕上げ塗り



木目に沿って薄く塗布してください。通常は2回塗り仕上げです。  
乾燥後にもう一度塗り足すと耐候性を高めます。

### ⑨ 乾燥・完成



24時間乾燥させます。  
※天候・湿度・日照によって乾燥時間が異なります。

※塗装や拭き取りに使用した布は、「ウエス・布・刷毛の処分方法」に従って直ちに捨ててください。

※商品毎の詳しい塗装方法は、各製品の「塗装仕様書」をご確認ください。塗装仕様書は弊社HPよりダウンロードください。  
<http://iskpark.com/lineup/pdf.php>

### 塗装上の注意事項

- 希釈せず、よく搅拌してからそのままご使用ください。
- 塗装前には必ず試し塗りをしてください。
- 塗り過ぎは注意してください。塗り過ぎると乾燥に時間がかかります。また、乾燥せずベタつきの原因になります。
- 塗装中や乾燥中は充分な換気を行ってください。
- 他の塗料等で塗装(造膜)した面にリボスを塗装する場合は、古い塗料をよく取り除いてからご使用ください。
- 木材の種類や気温により、24時間でも乾燥しない場合、ウエス等で一旦拭き取り充分乾燥させてください。

# 日ごろのお手入れと表面の軽い汚れ

## 日ごろのお手入れに



### グラノス GLANOS No.559

- ・天然成分100%だから、小さなお子さまがいる家庭でも安心。
  - ・一度に汚れ落としとワックスがけができる。
  - ・不快な臭いも無く、乾きが早い。・水に薄めて使うのでとっても経済的。
- ※無塗装の木部にはご使用頂けません。

#### 用意するもの

- ・グラノス  
ホームワックス&クリーナー
- ・グラノス用希釈ポンプ
- ・雑巾



30倍希釈:  
水 約 242ml  
グラノス 約 8 ml

グラノス250ccボトルの原液と水を希釈ポンプに入れ、よく振って攪拌します。



水で濡らし固く絞った雑巾に、希釈したグラノスを適量とる。



雑巾がけの要領で、全体を拭取ります。汚れを取りながらナチュラルなワックス効果を発揮します。

## 少し汚れてきたのできれいにしたい

### グラノス GLANOS No.559

- ・一度に汚れ落としとワックスがけができる。
- ・不快な臭いも無く、乾きが早い。・水に薄めて使うのでとっても経済的。

#### 用意するもの

- ・グラノス  
ホームワックス&クリーナー
- ・グラノス用希釈ポンプ
- ・ウエス(布)



3倍希釈:  
水 約 187.5ml  
グラノス 約 62.5ml

グラノス250ccボトルの原液と水を希釈ポンプに入れ、よく振って攪拌します。



乾いたウエス(布)に、希釈したグラノスを染み込ませ、汚れている箇所へ刷り込む様に拭いていきます。その後、全体に拭き伸ばしてください。  
※汚れが取り除けない場合は、グラノスの原液でお試しください。



全体に拭き伸ばした後、乾いたウエス(布)で全体を乾拭きします。

# 表面のしつこい汚れ

## 表面にしつこい汚れや浅い傷がついたのでキレイにしたい



### グレイボ GLEIVO No.315

- ・塗装面の汚れ落としと、手垢防止に。
- ・快い香り。
- ・静電気カット効果あり。

#### 用意するもの

- ・グレイボ蜜蠟ワックス
- ・スチールウール
- ・ウエス(布)



汚れのついた箇所に、グレイボを少量塗布します。



グレイボを塗布した箇所をスチールウールで軽く擦ります。  
この時、汚れや傷が取り除かれているか確認しながら行い、削り過ぎないように注意します。



乾いたウエス(布)を使用し、表面に残ったグレイボを拭取ります。  
※グレイボが厚塗りのまま残ると白化の原因となりますので、キレイに拭きとってください。

# しっかりキレイにしたい

## 傷や汚れが目立つので、この際しっかりキレイにしたい



### ビボス BIVOS No.375

### カルデット KALDET No.270

- ・木の吸放湿を妨げない。
- ・木に深く浸透、堅く強くる。
- ・天然の木目を引き立てる仕上がり。



#### 用意するもの

- ・塗装に使用した木部用塗料  
(ビボス、カルデット、アルドボスなど)
- ・サンドペーパー#180～#240
- ・ウエス(布)
- ・養生テープ・マスク一等  
(養生が必要な時)

汚れのついた箇所や塗装のリペアを行いたい箇所をサンドペーパーで研磨します。  
研磨により汚れが取り除かれたのを確認し表面が滑らかになったら、表面の木屑をキレイに取り除きます。



乾いたキレイなウエス(布)に、木部用塗料を染み込ませ、研磨した木部の表面に刷り込むように薄く拭き伸ばしていきます。

※塗装や拭き取りに使用した布は、「ウエス・布・刷毛の処分方法」に従って直ちに捨ててください。



約10分後、乾いたウエス(布)で塗装表面の塗料を全て拭き取ります。